

全体思考習得研修

1. 研修の目的

問題の本質にアプローチし、高い成果を得て頂くために必要な「全体思考能力」を習得して頂きます。

2. 研修の全体

【1. 現状確認(研修背景)】

「モノゴトを点で捉える」、
「一方向から見る」
このような部分思考の傾向が多くあり、それがきっかけで多くのリスク、新たな問題が発生していることを確認して頂きます。

+

【2. 座学で知識技術を得る】

全体思考の概念、思考方法、事例など、座学を通して学習、習得して頂きます。

+

【3. グループワークによる実践】

研修内で特定のテーマを選定し、全体思考を駆使しながら、問題の本質をグループワークによりあぶり出して頂きます。
※ 特定テーマについては、事前に御担当者様との御打ち合わせにより、選定することも可能です。



1. コミュニケーション能力が向上し、対話に説得力が増します。
2. モノの本質を見抜き、高い成果を上げることが出来ます。
3. 議論の生産性が向上します。

3. 研修内容

対象者: 全職員

	内 容	詳細、得たい成果
9:00	1. 研修の目的と全体像	
	2. 部分思考の傾向があること知る	例えば、料理だと和・洋・中というように、特定のテーマをみて、要素分解して頂きます。その際に、要素分解自体出来なかったり、要素が欠けていたり、ご自身の考え方に漏れがあること(部分思考)を認識して頂きます。
	3-1. 全体思考の概念とその方法	全体思考とは何なのか、その重要性と方法論を学んで頂きます。適宜、個人ワーク(PW)も取り入れ、「難しい」という感覚を払拭し、日々の訓練で自分にも出来るという感覚を得て頂きます。
12:00		
13:00	3-2. 全体思考の概念とその方法	
	4. 事例研究 「部分思考の場面を見て、全体思考の視点から問題提起と改善策を考える」	座学で培った知識を生かして、事例研究を行うことで、知識を知恵に発展させて頂きます。 特定の状況下で、どのように全体思考を使えば、どのような成果が得られるのか、ご確認頂きます。
	5. 日常業務における問題からテーマを選定し、全体思考から問題の本質にアプローチする(GW)	研修の集大成として、グループワークにより、日常業務における問題からテーマを選定し、全体思考から問題の本質にアプローチして頂きます。他者の考え方にも刺激を受けながら、実践的能力にレベルアップして頂きます。
16:30		